



あじけん裏庭の梅の花。春はそこまで来ています。

あじけん通信

2015 MARCH
VOL.87

株式会社きぼう国際外語学院
企画・編集 澁谷 健司

3月に入りましたが、春の到来を思わせる少し汗ばむような日があったかと思うと、翌日は厚手のコートが必要だったり、今年は特に寒暖の差が激しい日が多いように感じています。そんな天候も手伝ってか、先週は風邪で体調を崩し、授業を早退・欠席する実習生が複数名でています。インフルエンザも3月いっぱい、警戒が必要とのこと。引き続き「うがい・手洗いの習慣化」「十分な睡眠時間の確保」「バランスの取れた食事の摂取」を呼びかけ、残り僅かとなった冬を、実習生の皆さんが無事に乗り切っていくようサポートしていきたいと思ひます。

しんねん、あけまして、おめでとうございまーす!

「新年好!」「**Chúc mừng năm mới!**」。2月21日(土)、あじけん恒例となった中国の「春節」・ベトナムの「テト」(今年は2月19日)を祝う昼食会が行なわれました。今年、過去最多の7ヶ国(中国・ベトナム・タイ・フィリピン・ミャンマー・インドネシア・マレーシア)からの総勢115名の実習生の皆さんが参加を希望したこともあり、あじけん中庭での開催となりました!幸い天候にも恵まれ、青空の下、食べ切れないほどの手作り餃子に、お菓子や果物、また豪華賞品満載のBINGOゲームと、楽しく新年を祝うことができました。また、本校講師陣からも多数の参加希望者があり、実習生の皆さんは、クラスメイトだけでなく、先生方とも覚えてたての日本語を駆使して、交流を深め合っていました。



カンパニー。あけまして おめでとうございまーす



炊き出し用の大なべで作る水ギョーザ。外で食べる餃子の味は格別でした。



今年、幸運のギョーザ(5円玉入り餃子)を引き当てたベトナム人実習生のPHAN THI LIEM(リエム)さん。今年の賞品は、実習生からのリクエストNO1だった「ヘアドライヤー」!



あじけん流日本語授業

～ 地震だー！ ～

今回は、3月11日で発生から4年目となる東日本大震災をテーマに、実習生の皆さんに、災害時（特に地震）の安全確保と避難方法について考えてもらった授業の様子をご紹介します。さきの大地震では、実習生の皆さんも例外ではなく被災していることから、決して他人事ではなく、いつ来るかも分からない地震に備えて、準備しておくことは大切なことだと考え、実施しました。

授業では、まず導入として、日本で自分達の身に起こりうる災害について考えました（STEP1）。次に、4年前の大震災のことに触れ、実際に地震が起きたら、自分達はどう行動すべきかを、グループに分かれてディスカッションしました（STEP2）。その後、各グループのリーダーが前に出て、自分達の考えを発表（STEP3）。最後に、地震発生時の初期動作の訓練として、地震が来たら直ぐに建物から飛び出さず、机の下に隠れたり、上着やカバン等クッションになるものを頭上に乗せたりして、頭部の安全を確保する練習を実際に行ないました。各グループは、インドネシア人・中国人・ベトナム人の3ヶ国の実習生で構成。それぞれの国での地震の時の対応等も意見交換されました。また、日頃からの備えとして、自分が住むことになる地域の避難場所の確認や、水・食料・懐中電灯などの防災グッズを準備しておくことの大切さも学習しました。

一見、難易度の高い活動に思われますが、活動で使用された言語材料は、ガスを止める、逃げる、ドアを開ける等の基本動詞、みず・たべもの・でんち・かいちゅうでんとう等、日常生活には欠かせない基本的な名詞がほとんどで、テーマも実習生の皆さんの生活に即していたことから、活発な言語活動となりました。

STEP1：導入



STEP2：グループディスカッション



STEP3：代表者の発表



STEP4：安全確保



※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。